

明けまして おめでとうございます！

今年もみなさまにとって、素敵な一年になりますように！！

2022 寅



さて先日、私が受講している回想法のオンライン講座の中で、「自分の良いところを、20個書き出す」という宿題が出ました。一つや二つならともかく、20個ともなると困りました。そこで、実家に行った時に、母にも考えてもらうことにしました。二人であれこれと思いつくままに書いていきますが、すぐに鉛筆を持つ手は、止まってしまいます。そのうち母は、「美人って書いとくとき～」という始末。「そんなウソ書けへんわ」という私に、「そんなことない、あんた美人やで！」と真顔で言うのです。他にも一つ思いつくごとに、褒めてくれます。照れるけれど、悪い気はしません。それにしても、母に褒められるなんて、いつ以来でしょう…？さすがに「美人」は書かずに、どうかこうにか20個並べて講座に臨みました。講座では、良いところを一つ選んで、パソコン画面に映る相手に伝えます。相手はそれを、褒めます。ただ褒めるのではなく、オーバーに褒めちぎってくれます。次に、私が相手の良いところを褒めちぎるということを繰り返す練習です。私が「好き嫌いが無い」をあげた時、相手の方は「素晴らしい！好き嫌いがなくて何でも食べるってことは、お元気なんですね。とても上手に育ててもらったのですね。」と言ってくれました。普段の生活では、なかなか面と向かって、褒められることはありませんが、こうやって褒めてもらうと、なんだか嬉しくなってきました。特に自分が思ってもいないようなことまで関連付けて、上手に褒めてもらうと自信ややる気も出てきます。自己肯定感の高まりを実感し、母にも講座の相手にも感謝の気持ちが芽生えていきました。

スタンプも私を褒めてくれます(笑)

互いを認め、尊重し合える社会の実現は、みんなの願いです。そのためにも、みんな褒め上手、褒められ上手になって、共に歩いていきましょう！今年もよろしくお祈りします。(館長 大谷華代子)

申込不要

★感染予防対策を講じた上で開催します。
また感染拡大状況によっては、中止の場合があります。

都跡で望む山焼き

令和4年 1月22日(土) 16時～19時30分

ふれあいコンサートと若草山焼き行事の鑑賞会

若草山が一望できる、都跡公民館ならではのイベントです！

若草山焼きの日は、都跡公民館へ **Let's go!**



ふれあいコンサート

16時から17時30分頃 *開場は15時30分予定

- ① 南京玉すだれ (南京玉すだれ都跡教室)
- ② 日本舞踊 (こうさぎの会)
- ③ 琴 (和楽アンサンブル)
- ④ 尺八 (演歌尺八かがり火)
- ⑤ 民謡太鼓 (三笠会)



山焼き行事の鑑賞会

18時頃～

*19時30分までお部屋を開放します。

- ・都跡公民館設立のお話ほか
- ・若草山焼き行事を眺める

☆どちらもお靴、水分補給用の飲料ご持参ください。

※感染予防のため、入室の人数制限(約25人)をします。※当日、開始2時間前に奈良市に気象警報が発令されている場合は中止。また雨天等で山焼きが中止・順延になった場合は、鑑賞会のみ中止。



奈良市生涯学習支援サイト <http://manabunara.jp>

「公民館だよりバックナンバー」など都跡公民館のページを見てね！

裏面に続く

ふるさと「都跡」の宝



消防記念碑

「都跡地域ふれあい会館」の正面に、奈良市合併五十周年記念碑、都跡村役場跡の碑と並んで、一番右に建っているのが「消防記念碑」です。

碑文の冒頭の「六勿銘」とは、徳川家康に仕えた漢学者・石川丈山による日常生活の自戒の六ヶ条のことで、その第一条が、今の言葉で言えば「火の用心」です。

明治二十七（一八九四）年、消防組規則が公布され、消防に関する初めての公的な組織として「消防組」が全国で設置されることになりました。ですが、費用が市町村の負担だったこともあり、江戸時代から火消を組織していた市や町はともかく、農村ではなかなか編制が進みませんでした。

そんな中で都跡村では、比較的早い時期の明治三十二（一八九九）年に水原定吉氏が設置を提唱、賛同した人々と、装備を自弁で揃えて消防組を発足させました。消防組については記録が少なく、詳しい活動内容などは不明ですが、断片的な資料から、ポンプ、旗、提灯、纏（まとい）、ハシゴ、刺股、鳶口、水桶などを備え、台風や水害等の災害時にも村の

ために力を尽くしていたことが伺えます。

消防記念碑は、水原氏らの功績を後世に伝え、これを「煙窓の銘」、つまり火の元の用心の戒めとするためにと、大正十（一九二一）年六月に建てられました。篆書による題字と格調高い文章は、現・天理市出身の高名な儒学者であった越智宣哲先生（一八六七―一九四一。碑文にある「黄華」は号）によるものです。先生が開かれた漢学の私塾「正気書院」（現在の奈良女子高等学校の前身）は、当時、ならまちの男子中等教育のための私立学校として発展していました。

消防組は、昭和十四（一九三九）年に時局柄、全国一斉に防護団と統合して警防団となり、戦後の昭和二十三（一九四八）年、消防組織法の公布に伴って「消防団都跡分団」として再出発しました。

建碑から百年、消防組、警防団、消防団と地域を守って来られた方々のご苦労に感謝し、慌ただしい年末年始、改めて火の用心を心がけたいものです。

（ふるさと「都跡」を語ろう会

濱本宏美）



*資料掲載などはこちら
ふるさと「都跡」を語ろう会
<http://miato.seesaa.net/>

優良公民館表彰の決定！

都跡公民館は、この度第74回優良公民館表彰の受賞が決定しました。詳しくは2月号でお知らせします。

◆図書紹介◆ ※公民館図書室の本です。

「トラのじゅうたんになりたかったトラ」

（文・絵/ジェラルド・ローズ 訳/ふしみさを 出版/岩波書店）

としをとり、えものがとれなくなって、ほねとかわばかりにやせたトラ。そのトラが、「トラのじゅうたんになりたかった」って一体どういうことでしょうか？

はらはらしたり、クスッと笑ったり…。トラと一緒に幸せな気持ちになれる一冊です。



◇公民館1月の行事予定◇

※感染症の発生、拡大状況によっては、中止・延期になる場合があります。

- 13日 みあと高齢者学級⑤
- 15日 都跡健康体操 9:30~10:30 参加費¥100-
なかよし文庫 10:00~15:30
- 16日 みあときつずチャレンジ隊⑧
- 19日 みあと子育てサロン♪にここ広場♪
10:00~12:00 ※申込不要、人数制限有
移動図書館 13:45~14:30
- 22日 都跡で望む山焼き ※申込不要、人数制限有

◇休館日のご案内◇ 年末年始の 12/27（月）～1/5（水）は、休館日となり、門が閉まっています。

ペットボトル・空き缶・発泡トレイのリサイクルごみの持ち込みはできません。

くれぐれもご注意ください。ご協力お願いします。

※公民館にお越しの際は、検温（37.5度以下）および体調チェックの上、マスクを着用し、上靴、水分補給用飲み物持参でお願いします。体調がすぐれない場合のご来館はご遠慮ください。